

# みんなの広場



練習の成果が力強い踊りに表れる『いまりの里』の皆さん



作品展には丁寧に作られた手芸や貼り絵などが並びました

## ほほえみ広げてふれあいステージ

### 交流を深めて笑顔をつなごう

第17回ほほえみ広げてふれあいステージが市民センターでありました。これは、市内の福祉施設の利用者に、歌や踊りの発表などを通じて交流を深めてもらおうと、福祉施設職員などで作る実行委員会が毎年行っているものです。ステージでは、各施設が練習を重ねてきた歌や踊りが披露され、会場は大きな拍手に包まれました。



『グループホームふるさと伊万里』の皆さんは、色鮮やかなレイをかけ、しなやかな踊りを披露

## 伊万里うちどく推進ネットワーク設立総会 市内にうちの輪を広げよう

黒川公民館で、伊万里市うちどく推進ネットワーク設立総会がありました。委員は行政や学校関係者、読み語りのボランティア団体などで構成され、家庭や学校、地域におけるうちの活動を市内全域に広げる取り組みについて活発に意見を交換。各地域のうちどくフェスティバル開催の支援や助言を行っていくことなどを申し合わせました。



↑会員同士が情報交換や連携を密にしていく方針を確認

## 平成29年度伊万里市消防団員入団式 地域の安全・安心を守るために

市民センターで伊万里市消防団員の入団式がありました。今回は新たに58人が入団（計988人）。地域防災の要としての役割が期待されます。式の後には初任者研修が行われ、消防団の活動内容や団員の心構えなどを学びました。また、この日は長年在籍した退職消防団員の感謝状贈呈式や、消防関係功労者表彰の伝達も行われました。



↑二里分団の川浪秀一さんが、新入団員を代表して力強く宣誓

## 日本航空株式会社（JAL）と包括連携協定を締結 6月のJALは伊万里づくし

市と日本航空株式会社は、観光の振興や人材の育成などを通じて地域の活性化へつなげることを目的とした、包括連携協定を締結しました。『新・JAPAN PROJECT』と銘打ち、6月の国内線のファーストクラスに伊万里産食材をふんだんに使った機内食を提供。また機内誌で伊万里を特集するなど、さまざまな取り組みを行いました。



協定書に調印した溝之上正充 九州・山口地区支配人（右）と塚部芳和市長（中央）



↑ 試食した塚部市長もその味にご満悦  
↑ 6月のファーストクラスで提供された機内食(写真は6月上旬のメニュー)

## 『人権の花』贈呈式 思いやりの花を咲かそう

松浦小学校で『人権の花』贈呈式がありました。これは、唐津・伊万里人権啓発活動地域ネットワーク協議会が花の植栽や管理を通して思いやりの心を育てようと、小学生を対象に取り組んでいる運動です。サルビアやパチュニアなど、6種類の色とりどりの花苗をプレゼントされた子どもたち。思いやりの水を毎日かけてくれるでしょう。



↑ 江頭興宣副市長（左）などから花苗を受け取る児童

## 市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会 生の声を市政運営に役立てます

大坪公民館と牧島公民館で、市長と語ろう『伊万里の夢づくり』座談会がありました。塚部芳和市長による市政概要説明のあとの意見交換では、両会場共にさまざまな質問や要望、提案などがありました。中には「給食センターの配食の余力を高校生への給食に使うことはできないか」といったユニークな提案も。塚部市長も感心した様子でした。



参加者からの質問に答える塚部市長（大坪公民館）



↑ 子育て支援に関する質問をする参加者（牧島公民館）

## 地域発信型映画『伊万里のまり』凱旋上映会 『笑いあり、感動あり』家族の絆の物語

伊万里市を舞台にした短編映画『伊万里のまり』の凱旋上映会が市民センターでありました。美しい風景の中、野球を通して繰り広げられる家族の絆の物語に、会場は時折笑いや感嘆の声に包まれました。上映後は出演者による撮影秘話などを語り合うトークセッションや、主題歌や挿入歌を歌ったアーティストによるライブも行われました。



↑ 舞台あいさつを行うヒロインの東島愛海さん（右から4人目）